

神話の舞台となった鳥取で「古事記」をテーマにした二作品を上演します。一本は「古事記」そのもの。神話部分(三部構成の上巻)を取り上げます。誰もが少しは知っているダイナミックで奇想天外な世界です。さらに「古事記」と現代のつながりを描く新作戯曲を、神話の地、宮崎の劇作家永山智行さんに書き下ろしてもらいました。タイトルは「古事記は歌ふ」。「古事記」の魅力を演劇を通じて引き出すこと、おもしろさと現在の意味を模索することが、この二作品上演の目指すことです。



にほんの「古事記」

『古事記』／『古事記は歌ふ』 二作品上演

『古事記』 構成・演出:中島諒人

2014年6月27日(金) 19:00・28日(土) 13:00・29日(日) 13:00
7月4日(金) 19:00・5日(土) 13:00・6日(日) 13:00

『古事記は歌ふ』 作:永山智行(劇団こぶく劇場) 演出:中島諒人

2014年6月28日(土) 17:00・29日(日) 17:00
7月5日(土) 17:00・6日(日) 17:00

会場 / 鳥の劇場 (鳥取県鳥取市鹿野町) 電話0867-84-3268

BIRD Theatre Company TOTTORI

Two plays of "KOJIKI": KOJIKI and KOJIKI Sings

KOJIKI

Conceived and directed by NAKASHIMA Makoto

1:00PM on June 28th, 29th, July 5th and 6th

7:00PM on June 27th and July 4th

KOJIKI Sings

Written by NAGAYAMA Tomoyuki

Directed by NAKASHIMA Makoto

5:00PM on June 28th, 29th, July 5th and 6th

Place: BIRD Theatre

1812-1 Shikano Shikano-cho

Tottori City Tottori Prefecture 689-0405

Ticket

- Single ticket for each performance:

Adult 2,000 YEN, Junior & High School Pupil 500 YEN

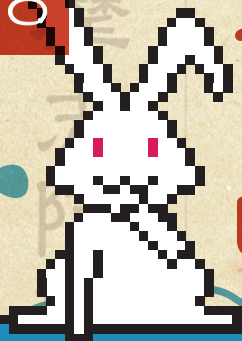
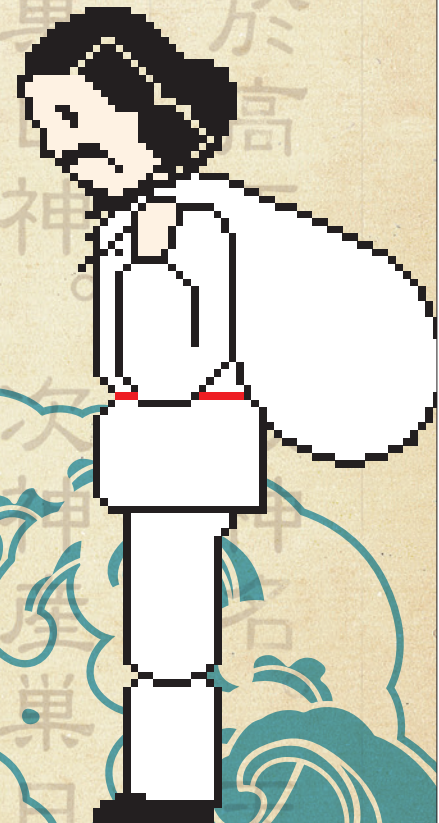
- Discount pass for 2 performances: Adult 3,500 YEN

Contact

Telephone 0857-84-3268

E-mail ticket@birdtheatre.org

Web-site www.birdtheatre.org



『古事記』構成・演出:中島諒人 / 『古事記は歌ふ』作:永山智行(劇団こぶく劇場) 演出:中島諒人

2014年6月27日(金)～29日(日)・7月4日(金)～6日(日)

| | | | | | | |
|----------|---------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 6/27(金) | 28(土) | 29(日) | 7/4(金) | 5(土) | 6(日) |
| 『古事記』 | 19:00 | 13:00 | 13:00 | 19:00 | 13:00 | 13:00 |
| 『古事記は歌ふ』 | | 17:00 | 17:00 | | 17:00 | 17:00 |

会場／鳥の劇場 (鳥取県鳥取市鹿野町 電話0857-84-3268)

712年に完成したとされる「古事記」。この日本最古の書物を主題にした二作品です。

ひとつは『古事記』。オオクニマシの登場する因幡の白うさぎの話は、「古事記」の中のあまりに有名な物語です。けれど、うさぎを救った彼が、その後、兄たちからどんな仕打ちを受けるか、みなさんはご存知ですか。彼はその後、根の国でスサノオに出会います。そして、地上世界の王となり、最後はアマテラスに地上の支配権を譲ることになるのですが、そのあたりのいきさつに詳しい人は、どれくらいいらっしゃるでしょう。イザナキ、イザナミの国生みから始まり、アマテラスの孫の地上降臨までを舞台化します。もうひとつは、永山智行さんによる新作戯曲『古事記は歌ふ』。物語は二つの糸が絡み合って進みます。巨大災害で子どもを失った女性作家の魂が、「古事記」と絡み合い、彼女自身のつらい過去と再会し、それを受け入れ、物語を書くことと出会い直します。もう一本の糸は、国家再統合のために古代の物語を解説することを託される学者と、それを促す権力の物語。物語をつくること、その個人との関係、集団との関係をテーマとした現代劇です。

永山智行

1967年生れ。劇作家、演出家。劇団こぶく劇場代表。2001年『So bad year』でAAF戯曲賞受賞。同作をはじめ、戯曲は劇団外での上演も多い。演出家としても、2006年10月に、財団法人宮崎県立芸術劇場の演劇ディレクターに就任し、九州の俳優を集めてのプロデュース公演「演劇・時空の旅シリーズ」を企画・演出するなど、宮崎や九州から世界へ発信する劇場を目指し活動している。

チケット


各演目 大人:2,000円／中高生:500円／小学生以下無料
二演目セット券(各演目を1回ずつお好きな日時にご覧いただけます) 3,500円

チケットのご予約は、電話、ウェブ、電子メールでお受けします。
料金はご来場時にお支払いください。 ※予約受付は6月9日(月)より

電話/0857-84-3268 ウェブ/www.birdtheatre.org 電子メール/ticket@birdtheatre.org

主催:特定非営利活動法人鳥の劇場

後援:鳥取県 鳥取市 鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

助成:  平成26年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業 公益財団法人福武財団 公益財団法人ごうざん鳥取文化振興財団

上演をもっと多くの方に楽しんでいただくために



送迎します
JR浜村駅と劇場との間を車で送迎いたします。(無料、要予約)



託児します
小さいお子さまを預かります。(無料、要予約)



鳥のカフェがあります
上演の前後にまる達さんによる淹れたてコーヒーや各種ソフトドリンクなどを販売いたします。



バリアフリーをめざします
障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応しております。ご連絡ください。

鳥の劇場へのアクセス

鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話:0857-84-3268

■JRを使って

劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。※公演日は浜村駅と劇場の間を、車で送迎いたします(無料、要予約)。

- 浜村駅まで ・鳥取駅から、山陰本線、米子方面行きで30分
・倉吉駅から、山陰本線、鳥取方面行きで25分
・米子駅から、山陰本線、鳥取方面行きで1時間40分
- 浜村駅から ・車で15分

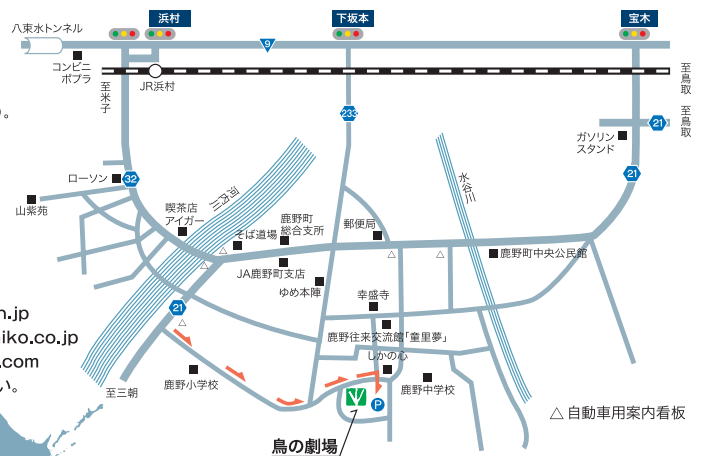
■車を使って

公演日は会場近くに案内看板を設置します。

- ・鳥取自動車道、鳥取西ICから約30分
- ・鳥取空港から約20分
- ・鳥取市中心部から約30分
- ・倉吉市中心部から約45分
- ・米子市中心部から約1時間30分

※ご宿泊について

- 山紫苑 0857-84-2211 www.sanshien.jp
 - お宿夢彦 0857-84-2411 www.yumehiko.co.jp
 - 旅風庵 0857-82-0531 www.ryofuan.com
- 劇場への送迎については、宿へ直接ご相談ください。



- 東京 飛行機 約1時間10分(羽田空港-鳥取空港)
JR 約5時間(東京駅-鳥取駅)
- 京都 JR 約3時間(京都駅-鳥取駅)
車 約3時間(中国自動車道-鳥取自動車道)
- 大阪 JR 約2時間30分(新大阪駅-鳥取駅)
車 約2時間30分(名神高速道路-中国自動車道-鳥取自動車道)
- 岡山 JR 約2時間(岡山駅-鳥取駅)
車 約2時間30分(国道53号-鳥取自動車道)

東京・大阪・神戸・京都・岡山・広島・福岡の各都市と鳥取の間で高速バスが運行しています。